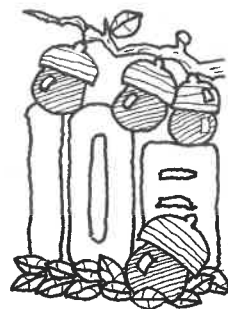




季節が移り変わるのには本当に早いです… 来週から10月です。 本州はまだまだ残暑が厳しいようですが北海道には秋の気配が漂っていますね。 そろそろ朝晩は暖房が必要になる時期となりますね（笑）



白ゆりっ子達の幼稚園生活も秋が深まるにつれて、園外での活動から園内での活動に移ります。音楽リズムの活動や製作活動、表現遊びなど… 子供達一人一人の個性、をどんどん引き伸ばす遊び（活動）が中心になります（笑）

10月1日（火）から衣替えになります。年少・中児は、紺色制服に制帽での登園になります。クラスパッチは必要ありません。つぼみぐみさんは、これまで通り体育服とクラスカラー帽子での登園になります。（つぼみぐみさんもクラスパッチの必要はありません）

**年長児は、ドッチボール大会が終わるまで体育服とクラスカラー帽子で登園をお願いします。**

個人懇談が始まります。10月4日（金）に個人懇談を希望されたご家庭に懇談日時を配布致しますのでご確認下さい。

なお、個人懇談期間中は『午前保育』となり降園時間が**2時間30分早く**なります。

バス通園の方は降園時間を間違えないようご注意ください。

**お歩きコースの降園時間は12:00**です。

日	月	火	水	木	金	土
		1 衣替え 預かり保育○	2 カンガルー英語(中) 預かり保育○	3 預かり保育○	4 コスモクラブ(少) *年少児は体育服 預かり保育○	5
6	7 預かり保育○	8 預かり保育○	9 カンガルー英語(少) 預かり保育○	10 預かり保育○	11 コスモクラブ(長) 預かり保育○	12
13	14 体育の日	15 入園願書配布 預かり保育○	16 カンガルー英語(長) 預かり保育○	17 預かり保育○	18 コスモクラブ(中) *年中児は体育服 預かり保育○	19 ひまわりぐみ
20	21 つぼみぐみ 親子保育 預かり保育○	22 個人懇談 *午前保育 預かり保育○	23 個人懇談 *午前保育 預かり保育○	24 お誕生会 個人懇談 *午前保育 預かり保育○	25 コスモクラブ(少) *年少児は体育服 預かり保育○	26
27	28	29 ドッチボール大会(長) 預かり保育○	30 個人懇談 *午前保育 預かり保育○	31 個人懇談 *午前保育 預かり保育○		



なお、**10月24日（木）は「お誕生会」にて「ひまわりぐみの歌のプレゼント」**がある関係で**降園バスの時刻**を2時間30分早くではなく、**2時間早く**とさせていただきます。**お歩きコースは12:00**です。間違えないようご注意ください。



### 「長所を伸ばす!」「共感する!」「選択肢を示す!」

教育者 石田勝紀氏の話で「なるほど!」という話があったので、ぜひ日頃の子育ての参考にされて下さい。

石田氏は「教育の目的は自立と協調を合わせ持つ人間を育てること」と言っています。

#### 長所を伸ばす!

人は人生の中でいくつもの判断をしますが、それを他人に依存してしまうと、責任転換したり、納得できない思いが募り不平不満が多くなったりもします。 そうならないためには、自分自身を知る必要があります、それには『長所』が役割を果たしてくれます。つまり、短所を指摘するのではなく、**長所を伸ばすことが教育の目的**なのです。

長所が伸びると心に余裕が生まれ、自己肯定感も芽生え自信も持てるようになり、自ら短所を是正することもできるようになります。

#### 子供の主張に共感する!

「協調」の反対語は「エゴ」です。子供は、成長する過程で他人との関係の中で生きる「社会性」を身に付けていきますが、『自分軸』がなければ「自分さえ良ければ…」と「エゴ」「利己主義」になってしまいます(>\_<)

親の立場から見ると、我が子の自己主張を「自分軸があって良い」と思うか「ワガママ」と思うか… 判断が難しいですね。

ただ、我が子の自己主張はとても良いことで、親として承服できないことでも「あれがしたいんだね!」「こうなりたいんだね!」というように**否定からではなく『共感』から入る**ことが大切です。すると子供は「自分の意見を言っていていいんだ!」と思えるようになり、親の話を聴くことも受け入れられるようになるのです（笑）

#### 選択肢を示す!

中には何も主張しない子もいますね。もし、子供が「言っても無駄!」と思っているなら、親の接し方を変えていく必要があると思います。親は自己主張を抑えこむのではなく、現実との調整を学ばせてあげるのです。

その時に必要なのが**「選択させる」**ことです。例えば『お片付けをしなさい!』ではなく、「する?」「しない?」を選択させるのです。親が選択・決定してしまうと「お母さんに言われたからやっただけ!」というようになってしまいますね(>\_<) **間違った選択をして失敗する経験も大事なのです!** そのような経験を繰り返し、自分自身の意思で『正しい選択』ができるように育つのです。

石田氏は、子供は大人に比べて経験と知識が少ないだけで、もともと『自分軸』を持っていて、それを大人が押さえ付けたり、邪魔をしたりするから自分軸が無いように見えていると言っています。

**長所を伸ばし、共感し合い、選択肢を示す**ことで、『自分軸という幹』がしっかりと育ち、雨風にも負けない強い人間に育つのです!